

直方市職員給与の状況

平成16年分をお知らせします。

市職員の給与については、市議会における給与条例、予算審議を通して明らかにされていますが、さらに市民の皆さんに職員の給与状況を知っていただくため、昨年に引き続き平成16年分の給与等の状況を公表します。

職員一人当たりの給与等は、管理職を含む全職員の平均額で、個々の職員によってそれぞれ異なります。

1. 人件費の状況（普通会計決算）

（平成15年度）

住民基本 台帳人口	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
平成16年 3月31日現在 5万9,574人	258億 2,517万円	2億 330万2千円	49億 5,468万1千円	19.2%

- (注) 1. 人件費には、特別職に支給された給料・報酬等4億3,664万円、退職手当6億7,344万1千円を含みます。
2. 普通会計とは、一般会計、同和地区住宅資金貸付事業特別会計のことで、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計を除いた会計です。

2. 職員給与費の状況（普通会計予算）

（平成16年度）

職員数 (A)	給 与 費				一人当たり 給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
480 (5) 人	21億 2,465万8千円	4億 1,182万8千円	9億 1,182万8千円	34億 4,730万円	710万8千円

- (注) 1. 職員手当には、退職手当を含んでいません。
2. 給与費は、当初予算に計上された額です。
3. 一人当たり給与費は、総支給額の平均です。
4. 職員数485人は、普通会計に属する数です。
5. 職員数の()内は、再任用短時間労働職員数であり、外書きです。

3. 職員の平均給料月額 および平均年齢の状況

区 分	一 般 行 政 職	
	平均給料月額	平均年齢
直方市	35万6,529円	43歳10月
国	32万7,555円	40.2歳

（平成16年4月1日現在）

- (注) 一般行政職とは
国.....税務職、公安職、教育職、医療職、指定職などを除く職のことで。
直方市...水道局、消防署、税務及び技能労務の職員などを除いたものです。

4. 職員の初任給の状況

（平成16年4月1日現在）

区 分	直 方 市		国		
	決定初任給	採用2年経過 日給料額	決定初任給	採用2年経過 日給料額	
一般行政職	大学卒	17万7,400円	19万200円	I種 17万9,800円 II種 17万 500円	I種 19万8,600円 II種 18万4,400円
	高校卒	14万8,500円	16万200円	13万8,800円	14万8,500円
技能労務職	高校卒	14万8,500円	16万200円	13万6,000円	14万5,500円

- (注) 国のI種・II種は、国家公務員のI種・II種を示しています。

5. 一般行政職の級別職員数の状況

区 分	標準的な 職務内容	職員数 (人)	構成比 (%)	参考 前年の構成比 (%)
1級	吏員等	0	0.0	0.3
2級	吏員等	10	3.2	3.2
3級	吏員等	31	10.0	8.9
4級	主任	40	12.9	13.0
5級	主任	30	9.7	9.2
6級	係長 査査	96	31.0	34.0
7級	課長 課長補佐 参事補	74	23.9	22.5
8級	部長 部次長 課長	23	7.4	6.7
9級	部長	6	1.9	2.2
計		310	100	100

（平成16年4月1日現在）

6. 定員の状況

（平成16年4月1日現在）

区 分	職 員 数	対 前 年 増 減 数			
		平成14年	平成15年	平成16年	
部 門		平成14年	平成15年	平成16年	
普 通 行 政 部 門	議 会	6	6	6	
	総 務	89	85	85	
	税 務	26	26	26	
	民 生	54	50	50	
	衛 生	87	88	86	
	労 働	13	13	12	
	農林水産	17	17	16	
	商 工	12	12	12	
	土 木	66	64	66	
	小 計	370	361	359	
	特 別 行 政 部 門	教 育	71	72	61
		消 防	54	54	54
		小 計	125	126	115
計		495	487	474	
会 計 部 門	水 道	41	41	41	
	下 水 道	9	9	10	
	国民健康保険	14	14	14	
	農業集落排水	5	5	3	
	介護保険	12	12	12	
	老人保健	2	2	2	
	小 計	83	83	82	
合 計	578	570	556		
		平成14年	平成15年	平成16年	
		5	8	14	

- (注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いています。

直方市職員給与の状況

7. 平成16年度の職員数の増減状況

部	門	増員数	減員数	差引	主な増減理由
一般行政	衛生		2	2	再任用職員配置に伴う減など
	労働		1	1	事務の統廃合、縮小による減
	農林水産		1	1	事務の統廃合、縮小による減
	土木	6	4	2	新規業務増による増
特別行政	教育		11	11	学校配置職員の非常勤職員化による減
公営企業等 会計	下水道	1		1	上下水道局の組織改編による増
	農業集落排水		2	2	上下水道局の組織改編による減など

8. 職員の経験年齢別・学歴別平均給料月額状況

(平成16年4月1日現在)

区	分	経験年数10年以上15年未満	経験年数15年以上20年未満	経験年数20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	29万9,567円	35万1,884円	41万7,683円
	高校卒	26万7,883円	33万7,200円	39万2,000円
技能労務職	高校卒	25万8,900円	該当なし	37万8,550円

(注) 一般行政職と技能労務職に差があるのは採用年齢の違いからです。

9. 職員手当の状況

(平成16年4月1日現在)

区分	項目	直方市		国			
		期末	勤勉	期末	勤勉		
期末手当・勤勉手当の支給割合	支給時期						
	6月期	1.40月分	0.70月分	1.40月分	0.70月分		
	12月期	1.60月分	0.70月分	1.60月分	0.70月分		
	3月期	-	-	-	-		
	計	3.00月分	1.40月分	3.00月分	1.40月分		
	加算措置	職制上の段階、職務の級等による措置 有		職制上の段階、職務の級等による措置 有			
退職手当の支給割合	一般職	項目	自己都合	定年・勤奨	自己都合	定年・勤奨	
							年数等
		勤続25年	33.75月分	43.335月分	33.75月分	43.335月分	
		勤続35年	47.5月分	60.99月分	47.5月分	60.99月分	
		最高限度額	60.0月分	60.99月分	60.0月分	60.99月分	
	加算措置	定年前早期退職特別措置(2%-20%加算)		定年前早期退職特別措置(2%-20%加算)			
	退職時特別昇給	なし	2号給以内	1号俸			
	15年度一人当たり平均支給額	2,073万円	2,690万円	-	-		
	特別職	市長	1期4年	16.32月分	1,460万6千円		
		助役	1期4年	12.24月分	893万5千円		
収入役		1期4年	8.16月分	532万円			

調整手当

(平成16年4月1日現在)

支給率	3.25%
支給対象職員数	560人
国の制度による支給率	0%
一人当たり平均支給年額(15年度)	15万7,428円

特殊勤務手当

(平成16年4月1日現在)

全体にしめる支給職員の割合	26.8%
支給対象職員一人当たり平均支給年額(15年度)	6万8,921円
手当数	7種類
代表的な手当	消防救急・災害等業務手当 汚物処理作業手当 生活保護現業員手当

時間外勤務手当

15年度	支給総額	1億3,056万円
	一人当たり平均支給額	24万7千円
14年度	支給総額	1億2,703万円
	一人当たり平均支給額	23万7千円

扶養手当 配偶者13,500円、扶養親族2人まで6,000円
3人目以上5,000円、満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子がいる場合に1人につき5,000円加算。扶養親族でない配偶者を有する場合の1人目の子等6,500円。

住居手当 家賃により100円～27,000円(限度)の範囲内で支給。

通勤手当 利用機関により1,300円～55,000円(限度)の範囲内で支給。

管理職手当 部長13%、部次長12%、課長11%、課長補佐10%で、この支給率は給料に対する割合です。

10. 特別職の報酬等の状況

(平成16年4月1日現在)

区分	給料月額等	区分	平成16年度支給割合	
給料	市長	期末手当	市長 助役 収入役	
	助役			6月期 1.60月分 12月期 1.70月分
	収入役			計 3.3月分
報酬	議長	議長 副議長 議員	議長 副議長 議員	
	副議長			6月期 1.60月分 12月期 1.70月分
	議員			計 3.3月分